

事 務 連 絡

令和6年8月23日

購入者各位

農業集落排水事業
諸基準等作成全国検討委員会

(一社) 地域環境資源センター

**農業集落排水施設標準積算指針
(令和6年度版) の正誤表の送付について**

平素より当センターの運営に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、先般お届けしました表記の書籍について、更新箇所がありましたので、別添のとおり正誤表を送付いたします。

お手数をお掛けし大変申し訳ありませんが、ご対応の程よろしくお願いいたします。

農業集落排水施設標準積算指針 令和6年度改訂版 正誤表

令和6年8月

農業集落排水事業諸基準等作成全国検討委員会

農業集落排水施設標準積算指針 令和6年度改訂版

ページ		該当箇所		誤						正																											
P45	工事歩掛	<table><tr><td rowspan="2">掘 削 機 種</td><td>クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.08m³ (平積0.06m³)</td><td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.13m³ (平積0.10m³)</td><td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.28m³ (平積0.20m³)</td><td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.45m³ (平積0.35m³) 又は、 クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.45m³ (平積0.35m³)</td><td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.80m³ (平積0.60m³) 又は、 クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.80m³ (平積0.60m³)</td></tr><tr><td>バックホウ1日 当たり運転時間 (時間／日)</td><td>—</td><td>6.3</td><td>6.3</td><td>6.3</td><td>6.3</td></tr></table>						掘 削 機 種	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.08m³ (平積0.06m³)	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.13m³ (平積0.10m³)	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.28m³ (平積0.20m³)	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.45m³ (平積0.35m³) 又は、 クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.45m³ (平積0.35m³)	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.80m³ (平積0.60m³) 又は、 クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.80m³ (平積0.60m³)	バックホウ1日 当たり運転時間 (時間／日)	—	6.3	6.3	6.3	6.3	<table><tr><td rowspan="2">掘 削 機 種</td><td>クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.08m³ (平積0.06m³)</td><td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.13m³ (平積0.10m³)</td><td>クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.28m³ (平積0.20m³)</td><td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.45m³ (平積0.35m³) 又は、 クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.45m³ (平積0.35m³)</td><td>クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.80m³ (平積0.60m³) 又は、 クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.80m³ (平積0.60m³)</td></tr><tr><td>バックホウ1日 当たり運転時間 (時間／日)</td><td>—</td><td>—</td><td>5.8</td><td>5.8</td><td>5.8</td></tr></table>						掘 削 機 種	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.08m³ (平積0.06m³)	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.13m³ (平積0.10m³)	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.28m³ (平積0.20m³)	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.45m³ (平積0.35m³) 又は、 クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.45m³ (平積0.35m³)	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.80m³ (平積0.60m³) 又は、 クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.80m³ (平積0.60m³)	バックホウ1日 当たり運転時間 (時間／日)	—	—	5.8	5.8	5.8
掘 削 機 種	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.08m³ (平積0.06m³)	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.13m³ (平積0.10m³)	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.28m³ (平積0.20m³)	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.45m³ (平積0.35m³) 又は、 クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.45m³ (平積0.35m³)	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.80m³ (平積0.60m³) 又は、 クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.80m³ (平積0.60m³)																																
	バックホウ1日 当たり運転時間 (時間／日)	—	6.3	6.3	6.3	6.3																															
掘 削 機 種	クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.08m³ (平積0.06m³)	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.13m³ (平積0.10m³)	クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.28m³ (平積0.20m³)	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.45m³ (平積0.35m³) 又は、 クローラ型 排出ガス対策型 (第1次基準 値) 山積0.45m³ (平積0.35m³)	クローラ型 クレーン機能付 吊能力2.9t 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.80m³ (平積0.60m³) 又は、 クローラ型 排出ガス対策型 (第2次基準 値) 山積0.80m³ (平積0.60m³)																																
	バックホウ1日 当たり運転時間 (時間／日)	—	—	5.8	5.8	5.8																															
P52	工事歩掛	②たて込み簡易土留工 ア) [略] [新設] イ) 施工歩掛 [略]						②たて込み簡易土留工 ア) [略] イ) 補正率 1 現場当たりの修理費及び損耗費は、簡易土留材の1現場における使用回数が2以上になるときは、次式により求めた補正率を乗じて補正することができる。 補正率＝ $\frac{1}{2}$ (n＋1) [この式において、nは簡易土留材の使用回数とする] ウ) 施工歩掛 [略]																													
P53	工事歩掛	表2－1－27 たて込み簡易土留材の修理費及び損耗費 <table><tr><th rowspan="3">区 分</th><th colspan="4">1 現場当たり修理費及び損耗費</th></tr><tr><th colspan="2">掘削幅3.0m未満 (円／㎡)</th><th colspan="2">掘削幅3.0m以上4.7m未満 (円／㎡)</th></tr><tr><th>30m編成</th><th>15m編成</th><th>30m編成</th><th>15m編成</th></tr><tr><td>たて込み簡易土留材 深さ1.5m以上3.5m以下</td><td>330</td><td>430</td><td>440</td><td>—</td></tr><tr><td>深さ3.5m超え6.0m以下</td><td>410</td><td>—</td><td>540</td><td>—</td></tr></table> 注1) 修理費及び損耗費は、整備費、ケレン・穴埋め・曲がり直し等の修理費、切梁破損、たて込み等による損耗費を含む。 注2) 機材1組の長さは2～3mを標準とする。 注3) 深さの規格は、最大掘削を適用する。 注4) 本表にないものは別途考慮する。 注5) 1現場当たりの修理費及び損耗費は、簡易土留材の1現場における使用回数が2以上になるときは、次式により求めた補正率を乗じて補正することができる。 補正率＝$\frac{1}{2}$ (n＋1) [この式において、nは簡易土留材の使用回数とする]						区 分	1 現場当たり修理費及び損耗費				掘削幅3.0m未満 (円／㎡)		掘削幅3.0m以上4.7m未満 (円／㎡)		30m編成	15m編成	30m編成	15m編成	たて込み簡易土留材 深さ1.5m以上3.5m以下	330	430	440	—	深さ3.5m超え6.0m以下	410	—	540	—	[削る]						
区 分	1 現場当たり修理費及び損耗費																																				
	掘削幅3.0m未満 (円／㎡)		掘削幅3.0m以上4.7m未満 (円／㎡)																																		
	30m編成	15m編成	30m編成	15m編成																																	
たて込み簡易土留材 深さ1.5m以上3.5m以下	330	430	440	—																																	
深さ3.5m超え6.0m以下	410	—	540	—																																	

農業集落排水施設標準積算指針 令和6年度改訂版

ページ	該当箇所	誤	正																																																																						
P53	工事歩掛	表2-1-28 配置人員 <table><tr><th>作業区分</th><th>土木一般 世 話 役 (人)</th><th>特 殊 作業員 (人)</th><th>普 通 作業員 (人)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>掘削・たて込み作業，引抜き作業</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>2.0</td><td></td></tr></table>	作業区分	土木一般 世 話 役 (人)	特 殊 作業員 (人)	普 通 作業員 (人)	備 考	掘削・たて込み作業，引抜き作業	1.0	1.0	2.0		表2-1-27 配置人員 <table><tr><th>作業区分</th><th>土木一般 世 話 役 (人)</th><th>特 殊 作業員 (人)</th><th>普 通 作業員 (人)</th><th>備 考</th></tr><tr><td>掘削・たて込み作業，引抜き作業</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>2.0</td><td></td></tr></table>	作業区分	土木一般 世 話 役 (人)	特 殊 作業員 (人)	普 通 作業員 (人)	備 考	掘削・たて込み作業，引抜き作業	1.0	1.0	2.0																																																			
作業区分	土木一般 世 話 役 (人)	特 殊 作業員 (人)	普 通 作業員 (人)	備 考																																																																					
掘削・たて込み作業，引抜き作業	1.0	1.0	2.0																																																																						
作業区分	土木一般 世 話 役 (人)	特 殊 作業員 (人)	普 通 作業員 (人)	備 考																																																																					
掘削・たて込み作業，引抜き作業	1.0	1.0	2.0																																																																						
P54	工事歩掛	表2-1-29 軽量鋼矢板打設工・引抜き工歩掛(N枚(1日)当たり) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>備 考</th></tr><tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td>1.0</td><td></td></tr><tr><td>とび工</td><td></td><td>人</td><td>2.0</td><td></td></tr><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>人</td><td>1.0</td><td></td></tr><tr><td>パイプロハンマ 杭打機運転</td><td>15kW</td><td>供用日</td><td>Y C</td><td>ベースマシン +パイプロハンマ</td></tr><tr><td>発動発電機</td><td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 17/20kVA</td><td>供用日</td><td>Y C</td><td>必要に応じて計上</td></tr><tr><td>トラッククレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型16t吊</td><td>時間</td><td>T t</td><td>必要に応じて計上</td></tr></table>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土木一般世話役		人	1.0		とび工		人	2.0		普通作業員		人	1.0		パイプロハンマ 杭打機運転	15kW	供用日	Y C	ベースマシン +パイプロハンマ	発動発電機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 17/20kVA	供用日	Y C	必要に応じて計上	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型16t吊	時間	T t	必要に応じて計上	表2-1-28 軽量鋼矢板打設工・引抜き工歩掛(N枚(1日)当たり) <table><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th><th>備 考</th></tr><tr><td>土木一般世話役</td><td></td><td>人</td><td>1.0</td><td></td></tr><tr><td>とび工</td><td></td><td>人</td><td>2.0</td><td></td></tr><tr><td>普通作業員</td><td></td><td>人</td><td>1.0</td><td></td></tr><tr><td>パイプロハンマ 杭打機運転</td><td>15kW</td><td>供用日</td><td>Y C</td><td>ベースマシン +パイプロハンマ</td></tr><tr><td>発動発電機</td><td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 17/20kVA</td><td>供用日</td><td>Y C</td><td>必要に応じて計上</td></tr><tr><td>トラッククレーン</td><td>油圧伸縮ジブ型16t吊</td><td>時間</td><td>T t</td><td>必要に応じて計上</td></tr></table>	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	土木一般世話役		人	1.0		とび工		人	2.0		普通作業員		人	1.0		パイプロハンマ 杭打機運転	15kW	供用日	Y C	ベースマシン +パイプロハンマ	発動発電機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 17/20kVA	供用日	Y C	必要に応じて計上	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型16t吊	時間	T t	必要に応じて計上
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																					
土木一般世話役		人	1.0																																																																						
とび工		人	2.0																																																																						
普通作業員		人	1.0																																																																						
パイプロハンマ 杭打機運転	15kW	供用日	Y C	ベースマシン +パイプロハンマ																																																																					
発動発電機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 17/20kVA	供用日	Y C	必要に応じて計上																																																																					
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型16t吊	時間	T t	必要に応じて計上																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																																					
土木一般世話役		人	1.0																																																																						
とび工		人	2.0																																																																						
普通作業員		人	1.0																																																																						
パイプロハンマ 杭打機運転	15kW	供用日	Y C	ベースマシン +パイプロハンマ																																																																					
発動発電機	排出ガス対策型 (第1次基準値) 17/20kVA	供用日	Y C	必要に応じて計上																																																																					
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型16t吊	時間	T t	必要に応じて計上																																																																					
P55	工事歩掛	表2-1-30 軽量鋼矢板種類による係数 (K) <table><tr><th>施工区分</th><th>材料区分</th><th>係数 (K)</th></tr><tr><td rowspan="2">打込み</td><td>250mm</td><td>0.50</td></tr><tr><td>300mm</td><td>0.80</td></tr></table>	施工区分	材料区分	係数 (K)	打込み	250mm	0.50	300mm	0.80	表2-1-29 軽量鋼矢板種類による係数 (K) <table><tr><th>施工区分</th><th>材料区分</th><th>係数 (K)</th></tr><tr><td rowspan="2">打込み</td><td>250mm</td><td>0.50</td></tr><tr><td>300mm</td><td>0.80</td></tr></table>	施工区分	材料区分	係数 (K)	打込み	250mm	0.50	300mm	0.80																																																						
施工区分	材料区分	係数 (K)																																																																							
打込み	250mm	0.50																																																																							
	300mm	0.80																																																																							
施工区分	材料区分	係数 (K)																																																																							
打込み	250mm	0.50																																																																							
	300mm	0.80																																																																							
P56	工事歩掛	表2-1-31 軽量鋼矢板種類による係数 (K) <table><tr><th>施工区分</th><th>材料区分</th><th>係数 (K)</th></tr><tr><td rowspan="2">引抜き</td><td>250mm</td><td>0.60</td></tr><tr><td>300mm</td><td>0.95</td></tr></table>	施工区分	材料区分	係数 (K)	引抜き	250mm	0.60	300mm	0.95	表2-1-30 軽量鋼矢板種類による係数 (K) <table><tr><th>施工区分</th><th>材料区分</th><th>係数 (K)</th></tr><tr><td rowspan="2">引抜き</td><td>250mm</td><td>0.60</td></tr><tr><td>300mm</td><td>0.95</td></tr></table>	施工区分	材料区分	係数 (K)	引抜き	250mm	0.60	300mm	0.95																																																						
施工区分	材料区分	係数 (K)																																																																							
引抜き	250mm	0.60																																																																							
	300mm	0.95																																																																							
施工区分	材料区分	係数 (K)																																																																							
引抜き	250mm	0.60																																																																							
	300mm	0.95																																																																							

農業集落排水施設標準積算指針 令和6年度改訂版

ページ	該当箇所	誤	正																																																																																																						
P89	工事歩掛	b) 代表機労材規格 表2-5-2 舗装版切断 代表機労材規格一覧 <table> <tr> <th>舗装版種別</th><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備 考</th></tr> <tr> <td rowspan="21">アスファルト 舗装版 コンクリート 舗装版</td><td rowspan="6">機械</td><td>K 1 コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深 20cm級 ブレード径 56cm</td><td>舗装版厚が15cm以下の場 合</td></tr> <tr> <td>K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 30cm級 ブレード径 75cm</td><td>舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 40cm級 ブレード径 96cm</td><td>舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>K 2</td><td>—</td></tr> <tr> <td>K 3</td><td>—</td></tr> <tr> <td>K 3</td><td>—</td></tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td><td>R 1 特殊作業員</td><td></td></tr> <tr> <td>R 2 一般土木世話役</td><td></td></tr> <tr> <td>R 3 普通作業員</td><td></td></tr> <tr> <td>R 4</td><td>—</td></tr> <tr> <td rowspan="10">材料</td><td>Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ</td><td>舗装版厚が15cm以下の場 合</td></tr> <tr> <td>Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ</td><td>舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 38インチ</td><td>舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 2 ガソリン レギュラー スタンド</td><td>舗装版厚が15cm以下の場 合</td></tr> <tr> <td>Z 2 コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ</td><td>舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 2 コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ</td><td>舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 3 コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ</td><td>舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 3 コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ</td><td>舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 4 ガソリン レギュラー スタンド</td><td>舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 4 コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ</td><td>舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>市場 単価</td><td>S</td><td>—</td></tr> </table> (つづく)	舗装版種別	項目	代表機労材規格	備 考	アスファルト 舗装版 コンクリート 舗装版	機械	K 1 コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深 20cm級 ブレード径 56cm	舗装版厚が15cm以下の場 合	K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 30cm級 ブレード径 75cm	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合	K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 40cm級 ブレード径 96cm	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合	K 2	—	K 3	—	K 3	—	労務	R 1 特殊作業員		R 2 一般土木世話役		R 3 普通作業員		R 4	—	材料	Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ	舗装版厚が15cm以下の場 合	Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合	Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 38インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合	Z 2 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が15cm以下の場 合	Z 2 コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合	Z 2 コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合	Z 3 コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合	Z 3 コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合	Z 4 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合	Z 4 コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合	市場 単価	S	—	b) 代表機労材規格 表2-5-2 舗装版切断 代表機労材規格一覧 <table> <tr> <th>舗装版種別</th><th>項目</th><th>代表機労材規格</th><th>備 考</th></tr> <tr> <td rowspan="21">アスファルト 舗装版 コンクリート 舗装版</td><td rowspan="6">機械</td><td>K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 20cm級 ブレード径 56cm</td><td>舗装版厚が15cm以下の場 合</td></tr> <tr> <td>K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 30cm級 ブレード径 75cm</td><td>舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 40cm級 ブレード径 96cm</td><td>舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>K 2</td><td>—</td></tr> <tr> <td>K 3</td><td>—</td></tr> <tr> <td>K 3</td><td>—</td></tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td><td>R 1 特殊作業員</td><td></td></tr> <tr> <td>R 2 一般土木世話役</td><td></td></tr> <tr> <td>R 3 普通作業員</td><td></td></tr> <tr> <td>R 4</td><td>—</td></tr> <tr> <td rowspan="10">材料</td><td>Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 18インチ</td><td>舗装版厚が15cm以下の場 合</td></tr> <tr> <td>Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ</td><td>舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 38インチ</td><td>舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 2 ガソリン レギュラー スタンド</td><td>舗装版厚が15cm以下の場 合</td></tr> <tr> <td>Z 2 コンクリートカッタ (ブレード) 径 18インチ</td><td>舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 2 コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ</td><td>舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 3 コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ</td><td>舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 3 コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ</td><td>舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 4 ガソリン レギュラー スタンド</td><td>舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>Z 4 コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ</td><td>舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合</td></tr> <tr> <td>市場 単価</td><td>S</td><td>—</td></tr> </table> (つづく)	舗装版種別	項目	代表機労材規格	備 考	アスファルト 舗装版 コンクリート 舗装版	機械	K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 20cm級 ブレード径 56cm	舗装版厚が15cm以下の場 合	K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 30cm級 ブレード径 75cm	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合	K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 40cm級 ブレード径 96cm	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合	K 2	—	K 3	—	K 3	—	労務	R 1 特殊作業員		R 2 一般土木世話役		R 3 普通作業員		R 4	—	材料	Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 18インチ	舗装版厚が15cm以下の場 合	Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合	Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 38インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合	Z 2 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が15cm以下の場 合	Z 2 コンクリートカッタ (ブレード) 径 18インチ	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合	Z 2 コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合	Z 3 コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合	Z 3 コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合	Z 4 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合	Z 4 コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合	市場 単価	S	—
舗装版種別	項目	代表機労材規格	備 考																																																																																																						
アスファルト 舗装版 コンクリート 舗装版	機械	K 1 コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深 20cm級 ブレード径 56cm	舗装版厚が15cm以下の場 合																																																																																																						
		K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 30cm級 ブレード径 75cm	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合																																																																																																						
		K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 40cm級 ブレード径 96cm	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合																																																																																																						
		K 2	—																																																																																																						
		K 3	—																																																																																																						
		K 3	—																																																																																																						
	労務	R 1 特殊作業員																																																																																																							
		R 2 一般土木世話役																																																																																																							
		R 3 普通作業員																																																																																																							
		R 4	—																																																																																																						
	材料	Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ	舗装版厚が15cm以下の場 合																																																																																																						
		Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 38インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 2 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が15cm以下の場 合																																																																																																						
		Z 2 コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 2 コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 3 コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 3 コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 4 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 4 コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合																																																																																																						
	市場 単価	S	—																																																																																																						
舗装版種別	項目	代表機労材規格	備 考																																																																																																						
アスファルト 舗装版 コンクリート 舗装版	機械	K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 20cm級 ブレード径 56cm	舗装版厚が15cm以下の場 合																																																																																																						
		K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 30cm級 ブレード径 75cm	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合																																																																																																						
		K 1 コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 40cm級 ブレード径 96cm	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合																																																																																																						
		K 2	—																																																																																																						
		K 3	—																																																																																																						
		K 3	—																																																																																																						
	労務	R 1 特殊作業員																																																																																																							
		R 2 一般土木世話役																																																																																																							
		R 3 普通作業員																																																																																																							
		R 4	—																																																																																																						
	材料	Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 18インチ	舗装版厚が15cm以下の場 合																																																																																																						
		Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 1 コンクリートカッタ (ブレード) 径 38インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 2 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が15cm以下の場 合																																																																																																						
		Z 2 コンクリートカッタ (ブレード) 径 18インチ	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 2 コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 3 コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 3 コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 4 ガソリン レギュラー スタンド	舗装版厚が15cmを超え30 cm以下の場合																																																																																																						
		Z 4 コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ	舗装版厚が30cmを超え40 cm以下の場合																																																																																																						
	市場 単価	S	—																																																																																																						

農業集落排水施設標準積算指針 令和6年度改訂版

ページ

P90

該当箇所

工事歩掛

誤

(つづき)

舗装版種別	項目		代表機労材規格	備 考
コンクリート ＋ アスファルト (カバー) 舗装版	機械	K 1	コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深 20cm級 ブレード径 56cm	全体厚が15cm以下の場合
			コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 30cm級 ブレード径 75cm	全体厚が15cmを超え30cm 以下の場合
			コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 40cm級 ブレード径 96cm	全体厚が30cmを超え40cm 以下の場合
		K 2	－	
		K 3	－	
		労務	R 1	特殊作業員
	R 2		一般土木世話役	
	R 3		普通作業員	
	R 4		－	
	材料	Z 1	コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ	全体厚が15cm以下の場合
			コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ	全体厚が15cmを超え30cm 以下の場合
			コンクリートカッタ (ブレード) 径 38インチ	全体厚が30cmを超え40cm 以下の場合
		Z 2	ガソリン レギュラー スタンド	全体厚が15cm以下の場合
			コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ	全体厚が15cmを超え30cm 以下の場合
			コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ	全体厚が30cmを超え40cm 以下の場合
		Z 3	コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ	全体厚が15cmを超え30cm 以下の場合
			コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ	全体厚が30cmを超え40cm 以下の場合
		Z 4	ガソリン レギュラー スタンド	全体厚が15cmを超え30cm 以下の場合
			コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ	全体厚が30cmを超え40cm 以下の場合
		市場 単価	S	－

正

(つづき)

舗装版種別	項目		代表機労材規格	備 考
コンクリート ＋ アスファルト (カバー) 舗装版	機械	K 1	コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 20cm級 ブレード径 56cm	全体厚が15cm以下の場合
			コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 30cm級 ブレード径 75cm	全体厚が15cmを超え30cm 以下の場合
			コンクリートカッタ [バキューム式 (超低騒音型)・湿式] 切削深 40cm級 ブレード径 96cm	全体厚が30cmを超え40cm 以下の場合
		K 2	－	
		K 3	－	
		労務	R 1	特殊作業員
	R 2		一般土木世話役	
	R 3		普通作業員	
	R 4		－	
	材料	Z 1	コンクリートカッタ (ブレード) 径 18インチ	全体厚が15cm以下の場合
			コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ	全体厚が15cmを超え30cm 以下の場合
			コンクリートカッタ (ブレード) 径 38インチ	全体厚が30cmを超え40cm 以下の場合
		Z 2	ガソリン レギュラー スタンド	全体厚が15cm以下の場合
			コンクリートカッタ (ブレード) 径 18インチ	全体厚が15cmを超え30cm 以下の場合
			コンクリートカッタ (ブレード) 径 30インチ	全体厚が30cmを超え40cm 以下の場合
		Z 3	コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ	全体厚が15cmを超え30cm 以下の場合
			コンクリートカッタ (ブレード) 径 22インチ	全体厚が30cmを超え40cm 以下の場合
		Z 4	ガソリン レギュラー スタンド	全体厚が15cmを超え30cm 以下の場合
			コンクリートカッタ (ブレード) 径 14インチ	全体厚が30cmを超え40cm 以下の場合
		市場 単価	S	－

農業集落排水施設標準積算指針 令和6年度改訂版

ページ	該当箇所	誤	正																																																												
P100	工事歩掛	表2-8-1 二重管ストレーナ工法の機種の選定 <table><tr><th rowspan="3">機 種</th><th rowspan="3">規 格</th><th rowspan="3">単位</th><th colspan="4">数 量</th></tr><tr><th colspan="2">単相方式</th><th colspan="2">複相方式</th></tr><tr><th>2セット</th><th>4セット</th><th>2セット</th><th>4セット</th></tr><tr><td>ボーリングマシン</td><td>油圧式 5.5kW級</td><td>台</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>4</td></tr><tr><td>薬液注入ポンプ</td><td>吐出量 5～20 L/min×2 (圧力 9.8MPa)</td><td>台</td><td>2</td><td>4</td><td>2</td><td>4</td></tr><tr><td>水ガラス積算流量計</td><td>0～50 L/min</td><td>台</td><td>1^{注2)}</td><td>1^{注2)}</td><td>1^{注2)}</td><td>1^{注2)}</td></tr></table> 注1) 施工本数が100本未満の場合は2セット，100本以上の場合は4セットを標準とする。 注2) 水ガラス積算流量計は，総注入量500k L以上の場合に計上する。	機 種	規 格	単位	数 量				単相方式		複相方式		2セット	4セット	2セット	4セット	ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	2	4	2	4	薬液注入ポンプ	吐出量 5～20 L/min×2 (圧力 9.8MPa)	台	2	4	2	4	水ガラス積算流量計	0～50 L/min	台	1 ^{注2)}	1 ^{注2)}	1 ^{注2)}	1 ^{注2)}	表2-8-1 二重管ストレーナ工法の機種の選定 <table><tr><th rowspan="3">機 種</th><th rowspan="3">規 格</th><th rowspan="3">単位</th><th colspan="2">数 量</th></tr><tr><th colspan="2">複相方式</th></tr><tr><th>2セット</th><th>4セット</th></tr><tr><td>ボーリングマシン</td><td>油圧式 5.5kW級</td><td>台</td><td>2</td><td>4</td></tr><tr><td>薬液注入ポンプ</td><td>吐出量 5～20 L/min×2 (圧力 9.8MPa)</td><td>台</td><td>2</td><td>4</td></tr><tr><td>水ガラス積算流量計</td><td>0～50 L/min</td><td>台</td><td>1^{注2)}</td><td>1^{注2)}</td></tr></table> 注1) 施工本数が100本未満の場合は2セット，100本以上の場合は4セットを標準とする。 注2) 水ガラス積算流量計は，総注入量500k L以上の場合に計上する。	機 種	規 格	単位	数 量		複相方式		2セット	4セット	ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	2	4	薬液注入ポンプ	吐出量 5～20 L/min×2 (圧力 9.8MPa)	台	2	4	水ガラス積算流量計	0～50 L/min	台	1 ^{注2)}	1 ^{注2)}
機 種	規 格	単位				数 量																																																									
						単相方式		複相方式																																																							
			2セット	4セット	2セット	4セット																																																									
ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	2	4	2	4																																																									
薬液注入ポンプ	吐出量 5～20 L/min×2 (圧力 9.8MPa)	台	2	4	2	4																																																									
水ガラス積算流量計	0～50 L/min	台	1 ^{注2)}	1 ^{注2)}	1 ^{注2)}	1 ^{注2)}																																																									
機 種	規 格	単位	数 量																																																												
			複相方式																																																												
			2セット	4セット																																																											
ボーリングマシン	油圧式 5.5kW級	台	2	4																																																											
薬液注入ポンプ	吐出量 5～20 L/min×2 (圧力 9.8MPa)	台	2	4																																																											
水ガラス積算流量計	0～50 L/min	台	1 ^{注2)}	1 ^{注2)}																																																											
P102	工事歩掛	表2-8-3 二重管ストレーナ工法の編成人員（人） <table><tr><th>工 法</th><th>セット数</th><th>土木一般世話役</th><th>特殊作業員</th><th>普通作業員</th></tr><tr><td rowspan="2">単相方式</td><td>2セット</td><td>1</td><td>3</td><td>2</td></tr><tr><td>4セット</td><td>1</td><td>6</td><td>2</td></tr><tr><td rowspan="2">複相方式</td><td>2セット</td><td>1</td><td>3</td><td>2</td></tr><tr><td>4セット</td><td>1</td><td>6</td><td>2</td></tr></table>	工 法	セット数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	単相方式	2セット	1	3	2	4セット	1	6	2	複相方式	2セット	1	3	2	4セット	1	6	2	表2-8-3 二重管ストレーナ工法の編成人員（人） <table><tr><th>工 法</th><th>セット数</th><th>土木一般世話役</th><th>特殊作業員</th><th>普通作業員</th></tr><tr><td rowspan="2">複相方式</td><td>2セット</td><td>1</td><td>3</td><td>2</td></tr><tr><td>4セット</td><td>1</td><td>6</td><td>2</td></tr></table>	工 法	セット数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	複相方式	2セット	1	3	2	4セット	1	6	2																							
工 法	セット数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																											
単相方式	2セット	1	3	2																																																											
	4セット	1	6	2																																																											
複相方式	2セット	1	3	2																																																											
	4セット	1	6	2																																																											
工 法	セット数	土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員																																																											
複相方式	2セット	1	3	2																																																											
	4セット	1	6	2																																																											
P103	工事歩掛	表2-8-6 単位時間当たり注入量（q_s）（L/min） <table><tr><th>工 法 名</th><th>単 相 方 式</th><th>複 相 方 式</th></tr><tr><td>q_s</td><td>18.0</td><td>16.0</td></tr></table>	工 法 名	単 相 方 式	複 相 方 式	q _s	18.0	16.0	表2-8-6 単位時間当たり注入量（q_s）（L/min） <table><tr><th>工 法 名</th><th>複 相 方 式</th></tr><tr><td>q_s</td><td>16.0</td></tr></table>	工 法 名	複 相 方 式	q _s	16.0																																																		
工 法 名	単 相 方 式	複 相 方 式																																																													
q _s	18.0	16.0																																																													
工 法 名	複 相 方 式																																																														
q _s	16.0																																																														
P103	工事歩掛	表2-8-8 二重管ストレーナ工法の諸雑費率 <table><tr><th>工 法</th><th>セット数</th><th>諸雑費率（%）</th></tr><tr><td rowspan="2">単 相 方 式</td><td>2</td><td>19</td></tr><tr><td>4</td><td>18</td></tr><tr><td rowspan="2">複 相 方 式</td><td>2</td><td>20</td></tr><tr><td>4</td><td>19</td></tr></table>	工 法	セット数	諸雑費率（%）	単 相 方 式	2	19	4	18	複 相 方 式	2	20	4	19	表2-8-8 二重管ストレーナ工法の諸雑費率 <table><tr><th>工 法</th><th>セット数</th><th>諸雑費率（%）</th></tr><tr><td rowspan="2">複 相 方 式</td><td>2</td><td>22</td></tr><tr><td>4</td><td>24</td></tr></table>	工 法	セット数	諸雑費率（%）	複 相 方 式	2	22	4	24																																							
工 法	セット数	諸雑費率（%）																																																													
単 相 方 式	2	19																																																													
	4	18																																																													
複 相 方 式	2	20																																																													
	4	19																																																													
工 法	セット数	諸雑費率（%）																																																													
複 相 方 式	2	22																																																													
	4	24																																																													

農業集落排水施設標準積算指針 令和6年度改訂版

ページ	該当箇所	誤	正																																																																																																														
P107	工事歩掛	表2-8-16 二重管ダブルパッカー工法の諸雑費率 <table><tr><th>条 件</th><th>セット数</th><th>諸雑費率 (%)</th></tr><tr><td rowspan="2">削 孔</td><td>1</td><td>9</td></tr><tr><td>2</td><td>6</td></tr><tr><td>一 次 注 入</td><td>4</td><td>26</td></tr><tr><td>二次注入有機系</td><td>4</td><td>25</td></tr><tr><td>二次注入無機系</td><td>4</td><td>20</td></tr></table> ⑦消耗材料費 1) 二重管ストレーナ工法 二重管ボーリングロッド、メタルクラウン、グラウトモニター、ロッドカップリング、注入ホース、サク ションホース、スイベル、スイベルカバー等の消耗材料費は、別途積み上げるものとする。 2) 二重管ダブルパッカー工法 ケーシング、ウォータスイベル、シャンクロッド、シャンクアダプター、リングビット、二重管ホース、 接続アダプター、シールパッカーセット、シールセット等の消耗材料費は、別途積み上げるものとする。	条 件	セット数	諸雑費率 (%)	削 孔	1	9	2	6	一 次 注 入	4	26	二次注入有機系	4	25	二次注入無機系	4	20	表2-8-16 二重管ダブルパッカー工法の諸雑費率 <table><tr><th>条 件</th><th>セット数</th><th>諸雑費率 (%)</th></tr><tr><td rowspan="2">削 孔</td><td>1</td><td>8</td></tr><tr><td>2</td><td>6</td></tr><tr><td>一 次 注 入</td><td>4</td><td>25</td></tr><tr><td>二次注入有機系</td><td>4</td><td>25</td></tr><tr><td>二次注入無機系</td><td>4</td><td>21</td></tr></table> ⑦消耗材料費 1) 二重管ストレーナ工法 イ) 削孔用消耗材料費（削孔径 φ40.5mm） 二重管ストレーナ工法の削孔用消耗材料費（削孔径φ40.5mm）は、二重管ボーリングロッド、メタ ルクラウン（φ41mm）、グラウトモニタ（φ40.5mm）等の費用を計上する。 ロ) 注入用消耗材料費 二重管ストレーナ工法の注入用消耗材料費は、グラウトモニタ（φ40.5mm）、注入ホース類（φ12 mm）、サクションホース（φ38mm）等の費用を計上する。 2) 二重管ダブルパッカー工法 イ) 削孔用消耗材料費（削孔径 φ96mm） 二重管ダブルパッカー工法の削孔用消耗材料費（φ90mm用）は、ドリルパイプφ90mm用（1.5m）、 ウォータスイベル（φ90mm用二重管用）、シャンクロッド等の費用を計上する。 ロ) 注入用消耗材料費 二重管ダブルパッカー工法の注入用消耗材料費は、二重管ホース（φ12mm）、シールパッカーセッ ト、シールセット等の費用を計上する。	条 件	セット数	諸雑費率 (%)	削 孔	1	8	2	6	一 次 注 入	4	25	二次注入有機系	4	25	二次注入無機系	4	21																																																																												
条 件	セット数	諸雑費率 (%)																																																																																																															
削 孔	1	9																																																																																																															
	2	6																																																																																																															
一 次 注 入	4	26																																																																																																															
二次注入有機系	4	25																																																																																																															
二次注入無機系	4	20																																																																																																															
条 件	セット数	諸雑費率 (%)																																																																																																															
削 孔	1	8																																																																																																															
	2	6																																																																																																															
一 次 注 入	4	25																																																																																																															
二次注入有機系	4	25																																																																																																															
二次注入無機系	4	21																																																																																																															
P153	設計業務 歩掛	2. 現地測量（S=1/500） <table><tr><th>標準作業量</th><th>1 業務</th><th>作業条件</th><th>縮尺 1/500，平地，耕地</th></tr></table> 直接人件費及び労務費 <table><tr><th rowspan="2">作業区分</th><th rowspan="2">内外業別</th><th colspan="5">編成（人）</th><th colspan="5">所要日数（日）</th><th colspan="5">延人員（人）</th><th rowspan="2">計</th></tr><tr><th>測量主任技師</th><th>測量技師</th><th>測量技師補</th><th>測量助手</th><th>測量補助員</th><th>測量主任技師</th><th>測量技師</th><th>測量技師補</th><th>測量助手</th><th>測量補助員</th><th>測量主任技師</th><th>測量技師</th><th>測量技師補</th><th>測量助手</th><th>測量補助員</th></tr><tr><td>作業計画</td><td>内</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td>0.2</td><td>0.3</td><td>0.3</td><td></td><td></td><td>0.2</td><td>0.3</td><td>0.3</td><td></td><td></td><td>0.8</td></tr></table> 注1）・注2）[略] [新設]	標準作業量	1 業務	作業条件	縮尺 1/500，平地，耕地	作業区分	内外業別	編成（人）					所要日数（日）					延人員（人）					計	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	作業計画	内	1	1	1			0.2	0.3	0.3			0.2	0.3	0.3			0.8	2. 現地測量（S=1/500） <table><tr><th>標準作業量</th><th>1 業務</th><th>作業条件</th><th>縮尺 1/500，平地，耕地</th></tr></table> 直接人件費及び労務費 <table><tr><th rowspan="2">作業区分</th><th rowspan="2">内外業別</th><th colspan="5">編成（人）</th><th colspan="5">所要日数（日）</th><th colspan="5">延人員（人）</th><th rowspan="2">計</th></tr><tr><th>測量主任技師</th><th>測量技師</th><th>測量技師補</th><th>測量助手</th><th>測量補助員</th><th>測量主任技師</th><th>測量技師</th><th>測量技師補</th><th>測量助手</th><th>測量補助員</th><th>測量主任技師</th><th>測量技師</th><th>測量技師補</th><th>測量助手</th><th>測量補助員</th></tr><tr><td>作業計画</td><td>内</td><td>1</td><td>1</td><td>1</td><td></td><td></td><td>0.2</td><td>0.3</td><td>0.3</td><td></td><td></td><td>0.2</td><td>0.3</td><td>0.3</td><td></td><td></td><td>0.8</td></tr></table> 注1）・注2）[略] 注3）本歩掛は、農林水産省農村振興局測量作業規程第10条に基づくものである。	標準作業量	1 業務	作業条件	縮尺 1/500，平地，耕地	作業区分	内外業別	編成（人）					所要日数（日）					延人員（人）					計	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	作業計画	内	1	1	1			0.2	0.3	0.3			0.2	0.3	0.3			0.8
標準作業量	1 業務	作業条件	縮尺 1/500，平地，耕地																																																																																																														
作業区分	内外業別	編成（人）					所要日数（日）					延人員（人）					計																																																																																																
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員																																																																																																	
作業計画	内	1	1	1			0.2	0.3	0.3			0.2	0.3	0.3			0.8																																																																																																
標準作業量	1 業務	作業条件	縮尺 1/500，平地，耕地																																																																																																														
作業区分	内外業別	編成（人）					所要日数（日）					延人員（人）					計																																																																																																
		測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員	測量主任技師	測量技師	測量技師補	測量助手	測量補助員																																																																																																	
作業計画	内	1	1	1			0.2	0.3	0.3			0.2	0.3	0.3			0.8																																																																																																

農業集落排水施設標準積算指針 令和6年度改訂版

ページ	該当箇所	誤	正																								
P154	設計業務 歩掛	機械経費、通信運搬費等、材料費 <table><tr><th>費 目</th><th>直接人件費に対する割合</th><th>備 考</th></tr><tr><td>機械経費</td><td>6.5 %</td><td></td></tr><tr><td>通信運搬費等</td><td>0.5 %</td><td></td></tr><tr><td>材料費</td><td>2.0 %</td><td></td></tr></table> 注1)・注2)・注3)・注4) [略] [新設]	費 目	直接人件費に対する割合	備 考	機械経費	6.5 %		通信運搬費等	0.5 %		材料費	2.0 %		機械経費、通信運搬費等、材料費 <table><tr><th>費 目</th><th>直接人件費に対する割合</th><th>備 考</th></tr><tr><td>機械経費</td><td>6.0%</td><td></td></tr><tr><td>通信運搬費等</td><td>0.5 %</td><td></td></tr><tr><td>材料費</td><td>2.0 %</td><td></td></tr></table> 注1)・注2)・注3)・注4) [略] 注5) 本歩掛は、農林水産省農村振興局測量作業規程第 113 条に基づき、工程別に作成するものである。	費 目	直接人件費に対する割合	備 考	機械経費	6.0%		通信運搬費等	0.5 %		材料費	2.0 %	
費 目	直接人件費に対する割合	備 考																									
機械経費	6.5 %																										
通信運搬費等	0.5 %																										
材料費	2.0 %																										
費 目	直接人件費に対する割合	備 考																									
機械経費	6.0%																										
通信運搬費等	0.5 %																										
材料費	2.0 %																										
P158	設計業務 歩掛	(2)現地踏査 [略] <table><tr><th>費 目</th><th>直接人件費に対する割合</th><th>備 考</th></tr><tr><td>機械経費</td><td>2.0%</td><td></td></tr><tr><td>通信運搬費等</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>材料費</td><td>7.5%</td><td></td></tr></table> 注1)・注2) [略]	費 目	直接人件費に対する割合	備 考	機械経費	2.0%		通信運搬費等	－		材料費	7.5%		(2)現地踏査 [略] <table><tr><th>費 目</th><th>直接人件費に対する割合</th><th>備 考</th></tr><tr><td>機械経費</td><td>2.0%</td><td></td></tr><tr><td>通信運搬費等</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>材料費</td><td>7.0%</td><td></td></tr></table> 注1)・注2) [略]	費 目	直接人件費に対する割合	備 考	機械経費	2.0%		通信運搬費等	－		材料費	7.0%	
費 目	直接人件費に対する割合	備 考																									
機械経費	2.0%																										
通信運搬費等	－																										
材料費	7.5%																										
費 目	直接人件費に対する割合	備 考																									
機械経費	2.0%																										
通信運搬費等	－																										
材料費	7.0%																										
P159	設計業務 歩掛	(3)線形決定 [略] <table><tr><th>費 目</th><th>直接人件費に対する割合</th><th>備 考</th></tr><tr><td>機械経費</td><td>1.0%</td><td></td></tr><tr><td>通信運搬費等</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>材料費</td><td>2.0%</td><td></td></tr></table> 注1)・注2) [略]	費 目	直接人件費に対する割合	備 考	機械経費	1.0%		通信運搬費等	－		材料費	2.0%		(3)線形決定 [略] <table><tr><th>費 目</th><th>直接人件費に対する割合</th><th>備 考</th></tr><tr><td>機械経費</td><td>1.0%</td><td></td></tr><tr><td>通信運搬費等</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>材料費</td><td>2.5%</td><td></td></tr></table> 注1)・注2) [略]	費 目	直接人件費に対する割合	備 考	機械経費	1.0%		通信運搬費等	－		材料費	2.5%	
費 目	直接人件費に対する割合	備 考																									
機械経費	1.0%																										
通信運搬費等	－																										
材料費	2.0%																										
費 目	直接人件費に対する割合	備 考																									
機械経費	1.0%																										
通信運搬費等	－																										
材料費	2.5%																										
P160	設計業務 歩掛	(4) I P 設置測量 [略] <table><tr><th>費 目</th><th>直接人件費に対する割合</th><th>備 考</th></tr><tr><td>機械経費</td><td>3.5%</td><td></td></tr><tr><td>通信運搬費等</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>材料費</td><td>3.5%</td><td></td></tr></table> 注1)・注2)・注3)・注4) [略]	費 目	直接人件費に対する割合	備 考	機械経費	3.5%		通信運搬費等	－		材料費	3.5%		(4) I P 設置測量 [略] <table><tr><th>費 目</th><th>直接人件費に対する割合</th><th>備 考</th></tr><tr><td>機械経費</td><td>3.5%</td><td></td></tr><tr><td>通信運搬費等</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>材料費</td><td>3.0%</td><td></td></tr></table> 注1)・注2)・注3)・注4) [略]	費 目	直接人件費に対する割合	備 考	機械経費	3.5%		通信運搬費等	－		材料費	3.0%	
費 目	直接人件費に対する割合	備 考																									
機械経費	3.5%																										
通信運搬費等	－																										
材料費	3.5%																										
費 目	直接人件費に対する割合	備 考																									
機械経費	3.5%																										
通信運搬費等	－																										
材料費	3.0%																										
P164	設計業務 歩掛	(9)用地幅杭設置測量 [略] <table><tr><th>費 目</th><th>直接人件費に対する割合</th><th>備 考</th></tr><tr><td>機械経費</td><td>3.5%</td><td></td></tr><tr><td>通 信 運 搬 費 等</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>材料費</td><td>6.5%</td><td></td></tr></table> 注1)・注2)・注3)・注4) [略]	費 目	直接人件費に対する割合	備 考	機械経費	3.5%		通 信 運 搬 費 等	－		材料費	6.5%		(9)用地幅杭設置測量 [略] <table><tr><th>費 目</th><th>直接人件費に対する割合</th><th>備 考</th></tr><tr><td>機械経費</td><td>4.0%</td><td></td></tr><tr><td>通 信 運 搬 費 等</td><td>－</td><td></td></tr><tr><td>材料費</td><td>6.5%</td><td></td></tr></table> 注1)・注2)・注3)・注4) [略]	費 目	直接人件費に対する割合	備 考	機械経費	4.0%		通 信 運 搬 費 等	－		材料費	6.5%	
費 目	直接人件費に対する割合	備 考																									
機械経費	3.5%																										
通 信 運 搬 費 等	－																										
材料費	6.5%																										
費 目	直接人件費に対する割合	備 考																									
機械経費	4.0%																										
通 信 運 搬 費 等	－																										
材料費	6.5%																										